Ⓚ

コンクリート配合報告書

日本ハイコン株式会社

40－10－20－N

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	設計基準強度（N/mm²）	スランプ（cm）	粗骨材の最大寸法（mm）	セメントの種類による記号
	普通	40	10±2.5	20	N

指定事項				
	強度を保証する材齢	14日	空気量	2.0%
	アルカリ骨材反応性対策の方法	A及びAL	混和材の種類	膨張材
	塩化物含有量	0.3kg/m³以下	混和剤の種類	高性能減水剤
	水セメント比の上限値	50%	水結合材の上限値	—

使用材料

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社	密度（g/cm³）	3.16

混和材	製品名	種類	密度（g/cm³）
混和材 ①	エクスパン	膨張材	3.15
混和材 ②	—	—	—

骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分		粒の大きさの範囲	粗粒率又は実績率	密度（g/cm³） 絶乾	密度（g/cm³） 表乾
細骨材	①	加工砂	仁多郡奥出雲町下阿井	A	モルタルバー法	5mm以下	3.05±0.15	2.5以上	2.58±0.02
	②	鋳物廃砂	米子市（米子製鋼産）	A	モルタルバー法	5mm以下	1.75±0.15	2.7以上	2.96±0.02
粗骨材	①	砕石	三次市布野町下布野	A	化学法	15～5mm	56%以上	2.5以上	2.72±0.02
	②	砕石	真庭市神代ヘシ谷	A	化学法	20～5mm	56%以上	2.5以上	2.69±0.02

混和剤	製品名	種類	密度（g/cm³）
混和剤 ①	マイティ21LV	高性能減水剤 Ⅰ種	1.055
混和剤 ②			

細骨材の塩化物量	0.001%	水の区分	地下水

配合表（kg/m³）

水	セメント	細骨材 ①	細骨材 ②	細骨材 ③	粗骨材 ①	粗骨材 ②	粗骨材 ③	混和材 ①	混和材 ②	混和剤 ①	混和剤 ②
175	440	702	41	—	—	1022	—	—	—	1.76	—

水セメント比	39.8%	水結合材比	—	細骨材率	43.0%

備考

・減水剤は単位水量　175　に含む。